



NO. 8-1
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
平成23年度第5回

東播海岸直轄海岸保全施設整備事業

【再評価】

平成23年12月

近畿地方整備局

目次

1. 事業の概要
2. 事業の必要性等に関する視点
 - 1) 侵食被害の防止
 - 2) 浸水被害の防止
 - 3) 東播海岸の整備内容
 - 4) 海岸事業の当面の整備目標について
 - 5) 事業の投資効果
 - 6) その他の整備効果
 - 7) コスト縮減
 - 8) 関係自治体の意見等
3. 事業の進捗の見込みの視点
4. 対応方針(原案)

1. 事業の概要

事業の目的

- 波浪等による海岸侵食防止
- 背後地の浸水被害防止

計画の概要

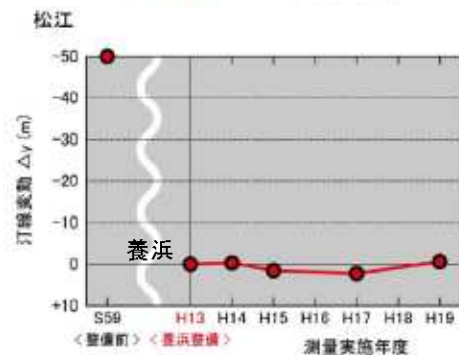
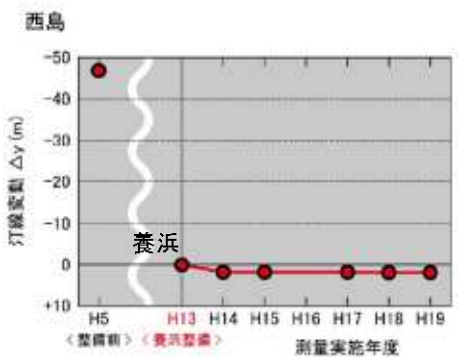
区間	(起) 兵庫県神戸市垂水区塩屋町字東畑1072及び1073番地の合併地の3の北東端地先 (終) 兵庫県加古郡播磨町大字本庄字西浜42番地の1の南東端地先	
海岸延長	直轄延長	25,930m
	直轄施行区域	18,846m
事業諸元	護岸、離岸堤、突堤(及び養浜)	
事業費	約462億円(当面 約332億円)	
事業化	昭和36年度	
事業進捗率	約66%(当面 約94%)	



2. 事業の必要性等に関する視点

1) 侵食被害の防止

- 台風による高波浪や海砂利採取など様々な要因により海岸侵食が進行(63年間で最大100m以上汀線が後退)。
- 海岸保全施設の整備により、海岸線の後退は概ね防止されている。



高さ数十mに及ぶ断崖が続く無体策の頃の松江海岸



侵食の進む明石市江井ヶ島付近の海岸



護岸工と養浜で砂浜が広がった現在の松江海岸



護岸工とレキ養浜により広がった現在の江井ヶ島付近の海岸

※ 既往の定期測量結果から整理

2. 事業の必要性等に関する視点

2) 浸水被害の防止

- 東播海岸では、昭和以降10回以上もの台風による**深刻な浸水被害**を受けてきた。
- これらの浸水被害から**極力人命に影響するような床上浸水被害を軽減するために、当面の海岸整備事業を実施。**

過去に大きな被害をもたらした台風の経路

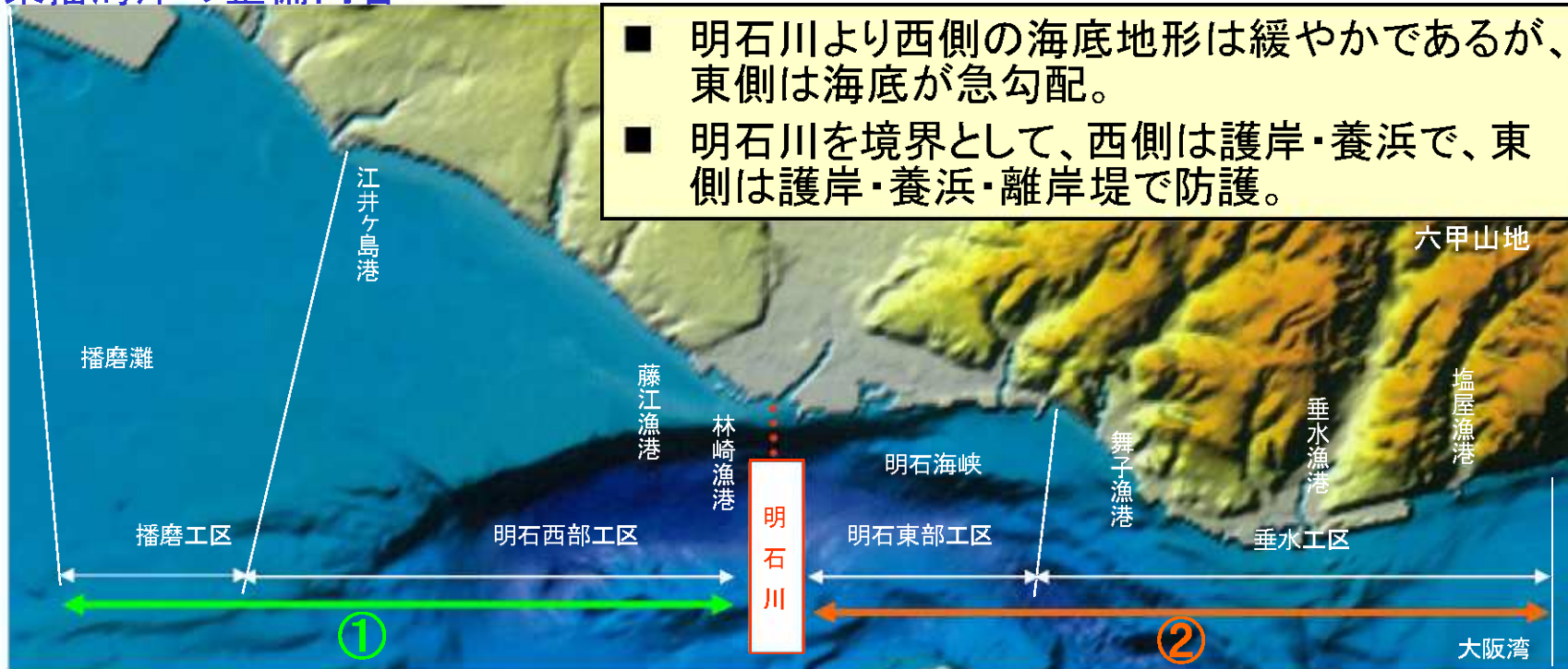


生起年月日	台風名	台風のコース	神戸港潮位 神戸最大風速	災害の内訳			備考
				人災	家屋流失壊	家屋浸水	
昭和9年 9月21日	室戸台風	徳島→神戸→びわ湖	T.P.+2.59m ESE 22m/s	死者 18人	72戸 半壊 131戸	床上 1,232戸 床下 1,966戸	—
昭和39年 9月25日	64-20号 台風	尾道→児島 半島	T.P.+2.09m SSW 26.8m/s	重軽 傷者 9名	全壊 30戸 半壊 148戸	床上 75戸 床下 211戸	主要道路が 各地で寸断 される
昭和40年 9月10日	65-23号 台風	播磨灘→若 狭湾	T.P.+1.65m SSE 27.8m/s	—	145戸 半壊 903戸	床上 346戸 床下 9戸	塩屋、狩口で 国道が没水
平成16年 8月30日	台風16号	中国地方→ 能登沖	T.P.+1.77m SSW 16.0m/s	—	—	—	JR山陽本線 で4時間以上 運行停止

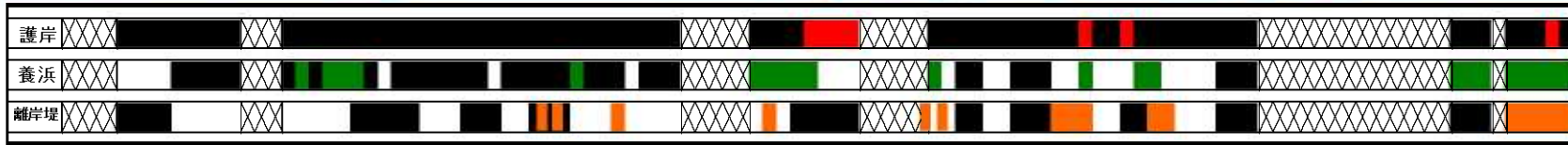


2. 事業の必要性等に関する視点

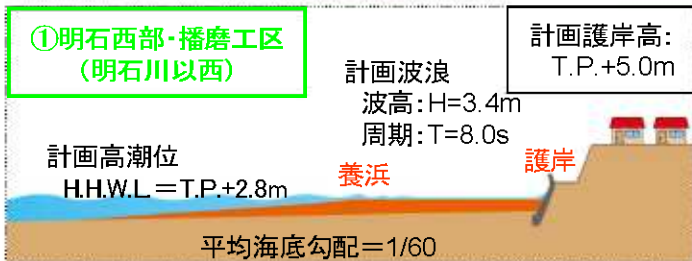
3) 東播海岸の整備内容



整備状況



既整備箇所 護岸未整備箇所 養浜未整備箇所 離岸堤未整備箇所 直轄施工範囲外



2. 事業の必要性等に関する視点

5

4) 海岸事業の当面の整備目標について

- 海岸保全施設整備事業の目的や社会情勢等の変化を踏まえ、**当面の整備目標として人命に影響するような床上浸水被害を極力減少させることを目的に事業を継続して推進する。**

項目		検討結果
①	海岸保全施設整備状況	明石川以西については、播磨工区が平成16年度に整備が完了し、明石西部工区については、養浜事業が一部残るのみとなっている。一方、明石川以東の明石東部・垂水工区については、離岸堤・養浜整備が残っているのとあわせて、護岸の未整備箇所も一部残っている。
②	海岸侵食状況	過去には著しい海岸侵食を受けて来たところではあるが、現在は海岸保全施設の整備効果により養浜工を整備した区域も含め海岸線は安定しており、モニタリングを継続する。
③	越波浸水状況	計画規模の高潮に対して、明石川以西の播磨・明石西部工区については、人命に影響するような床上浸水は解消されているが、明石川以東の明石東部・垂水工区は、一部床上浸水する区域(護岸、離岸堤、養浜の未整備箇所)が残っている。
④	当面の整備方針	早期の効果発現が期待される護岸未整備箇所の護岸整備を当面の整備として推進する。なお、当面の整備により、計画規模の85%程度の波高に対して、人命に影響するような床上浸水はほぼ解消される効果が期待できる。

以上の視点から、全体事業とあわせて、東播海岸全区間において、**人命に影響するような床上浸水被害を極力減少させることを目的として、明石東部・垂水工区の護岸整備を当面の整備目標とする。**

2. 事業の必要性等に関する視点

6

5) 事業の投資効果

- 便益の算出
 - ・ 全体事業と当面整備事業で費用便益分析を実施
- 便益(B)
 - ・ 海岸事業の費用便益分析指針(平成16年改訂版)に基づき、浸水防止便益及び侵食防止便益について計測。
- 費用(C)
 - ・ 直轄海岸保全施設整備事業に係る建設費及び維持管理費を計測。

○費用便益分析効果

	全体事業	当面整備事業
総便益(B)	1,870億円	1,727.6億円
総費用(C)	1,579億円	1,491.4億円
費用便益比(B/C)	1.18	1.16

○総便益内訳

項目	全体事業	当面整備事業
侵食防止便益	154.7億円	252.0億円
浸水防護便益	1,702.3億円	1,458.0億円
残存価値	13.0億円	17.6億円
計	1,870.0億円	1,727.6億円

○費用便益分析において評価した効果の分類と項目

効果の分類	効果の項目	手法
侵食防止	土地保全効果	定量評価
	資産等の保全効果	
浸水防止	想定浸水地域(高潮)の被害軽減効果	
残存価値	整備施設の残存価値	

○総費用内訳

項目	全体事業	当面整備事業
事業費 (残事業費)	1,574.3億円 (111.9億円)	1,485.0億円 (22.6億円)
維持管理費	4.6億円	6.4億円
総費用	1,578.9億円	1,491.4億円

※各種資産評価単価及びデフレーター(平成23年2月改正)を使用

- 残事業の投資効率性の評価 ⇒ **B/C = 27.57**
 - ・ 「継続した場合(with)」の費用及び便益から「中止した場合(without)」の費用及び便益をそれぞれ除外して求めた。

- 感度分析(事業費、事業期間、便益±10%)
 - 1.06~1.26** (当面整備事業)
 - 24.81~30.68** (当面整備の残事業)

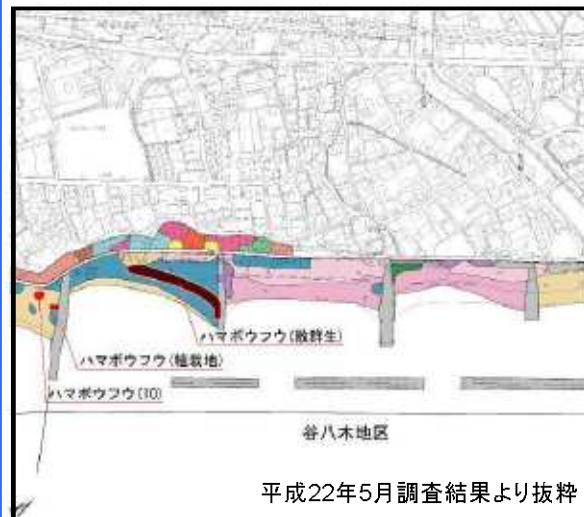
2. 事業の必要性等に関する視点

6) その他の整備効果(環境保全)

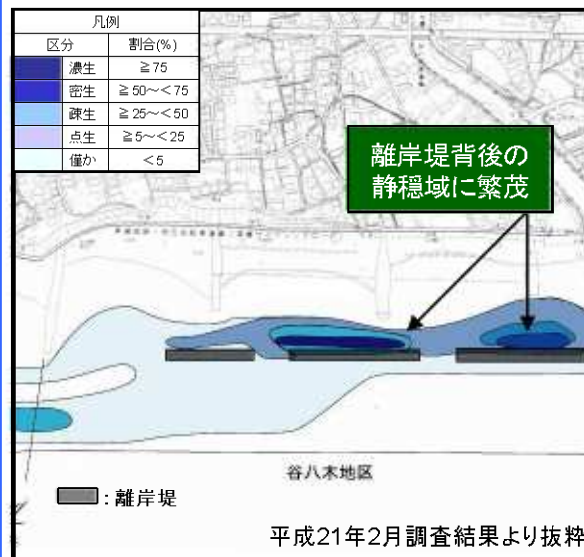
- 明石西部の離岸堤や突堤(養浜)実施により、砂浜が維持されている。
- 砂浜では海浜植生の繁茂、アカウミガメの上陸産卵、離岸堤付近では藻場の生育、魚類の生息など、海岸環境の保全にも寄与。



植生図



アマモ場分布図

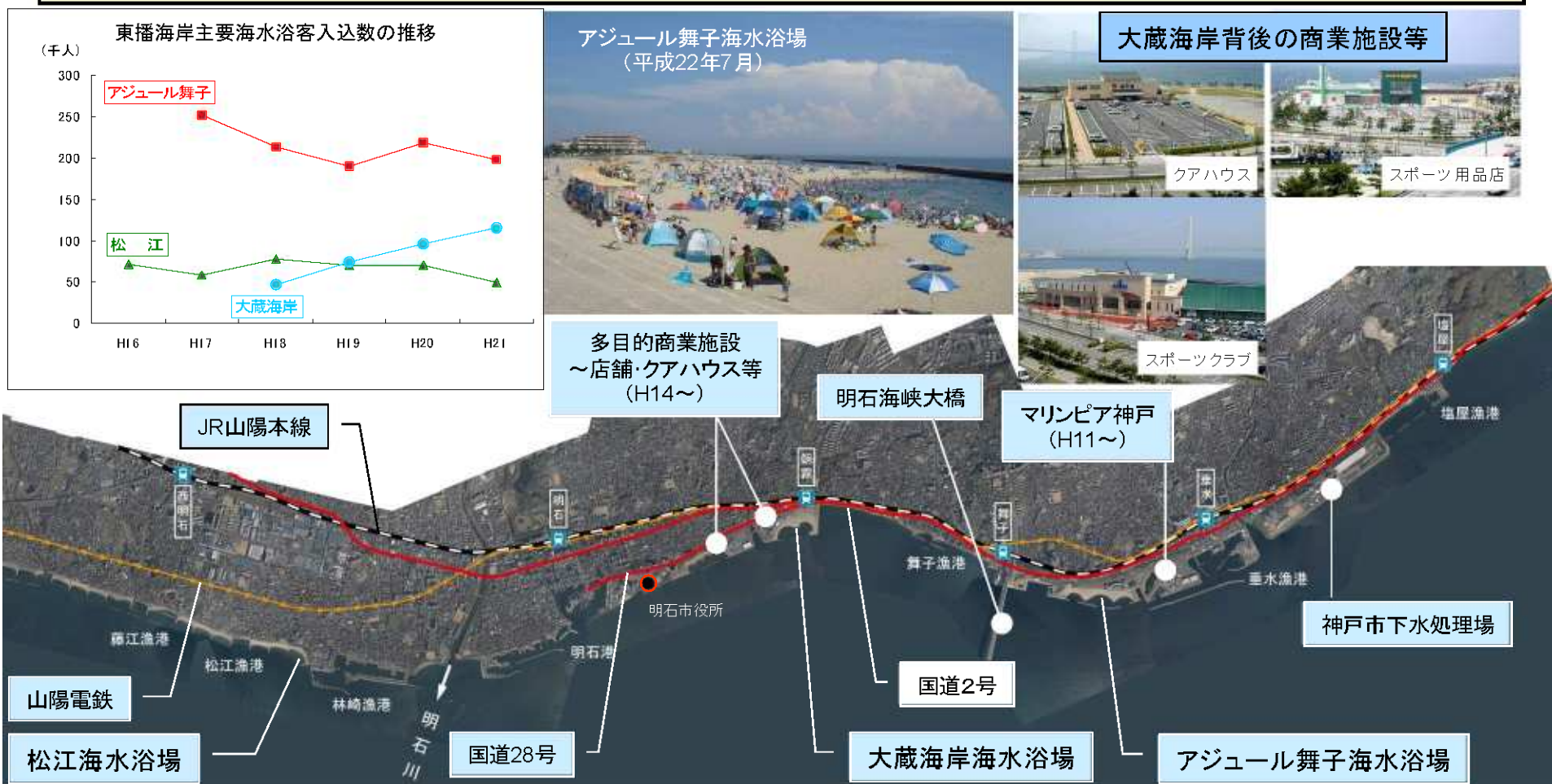


2. 事業の必要性等に関する視点

8

6) その他の整備効果(地域の活性化・海岸利用促進)

- 地域の安全度の向上によって、沿岸域には**住宅や商工業施設が集積**し、地域振興にも寄与。
- 直轄化以降、**海岸保全整備と公園の一体的整備**を実施。
- 安全で美しい海岸は海水浴場などにも利用され、**地域の憩いの場の創出**に寄与。



2. 事業の必要性等に関する視点

9

7) コスト縮減

事業区域内の砂などを可能な限り流用するなどコスト縮減をはかるとともに、発生材を抑制して環境負荷の低減を実現しています。

【コスト縮減策の例(西舞子地区護岸工事の事例)】

- ・現地で発生した石材の再利用で約300万円(縮減率10%)
- ・構造物の取り壊しにより発生したコンクリート殻の根固工基礎材への再利用で約160万円(縮減率10%)



西舞子地区で工事中の護岸

2010/10/07

8) 関係自治体の意見等

■兵庫県知事

東播海岸は、神戸市垂水区から加古郡播磨町に至る延長約26kmの海岸であり、背後には民家が密集し、さらに国道2号、JR山陽本線、山陽電鉄など、地域の主要な交通幹線が控えている重要な海岸である。

当海岸では、昭和40年の台風23号により家屋流出壊145戸、半壊903戸と甚大な被害を受けるなど、昭和以降、台風による深刻な被害を受けてきた。この浸水被害を防止するため、現在では垂水工区の西舞子地区などで防潮堤の整備を進めて頂いており、地元住民もその整備を強く望んでいる。

こうしたことから、背後地を浸水被害から防護し、安全で安心な海岸の整備に資するため、引き続き本事業を推進して頂きたい。特に防潮堤の整備については、今後発生が危惧される東南海・南海地震に伴う津波に対しても防護効果があることから、早期完成に取り組んで頂きたい。

3. 事業の進捗の見込みの視点

- 現在、整備を進めている垂水工区の西舞子地区について、地権者、漁業関係者に理解を求めて、早期の便益の発現に向けて、護岸整備を推進する。
- 明石東部工区の明石西外港地区、垂水工区の狩口地区、塩屋東地区については、関係者との事業調整を行い、早期の事業完了を目指す。



区 間	播磨工区	明石西部工区	明石東部工区	垂水工区	計
護岸計画延長 (進捗率)	3,596 m (100%)	5,708 m (100%)	3,203 m (81%)	5,299 m (92%)	17,806 m (94%)
残工事延長	0	0	610 m	450 m	1,060 m
備 考			事業調整中 (明石西外港)	事業中(西舞子) 事業調整中(狩口、塩谷東)	

※進捗率は護岸工は平成22年度の延長ベース

4. 対応方針(原案)

1) 事業の必要性等に関する視点

- 高潮対策上必要な護岸高が確保されていない地区があり、地域全体の浸水防護の観点からも早急な対策の実施が必要である。
- 海岸背後では市街地や商業施設など産業が発展し、東西人流・物流の大動脈である国道2号やJR山陽本線、山陽電鉄など地域の主要な交通幹線もあることから、海岸保全の必要性は非常に高い。
- 海岸保全の実施にあたり地域の安全安心のための防護機能を得られるとともに、環境保全や海岸利用の促進などにも寄与しており、地域の活性化も図られる。
- 海岸事業を実施した場合の費用対効果分析結果は、 $B/C=1.16$ である。

2) 事業進捗の見込みの視点

- 東播海岸の直轄海岸工事施工区域における海岸保全施設(護岸)の整備率は、平成22年度末までで約94%である。
- 現在は、垂水工区の護岸未整備箇所について優先的に事業を進めるよう重点的な施工計画を実施している。
- 海岸事業の推進には地域からの強い要望もあり、今後も引き続き地域との対話のもとで事業を推進していく。
- 事業を進めるにあたっては、地域や関係者との合意形成を得られた箇所から優先的に整備を進めていく。

3) コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点

- 1)、2)の視点で現行計画による事業継続が妥当と判断できるが、事業実施にあたっては新技術の活用等により、建設コスト縮減と早期事業完成に努める。

理由

東播海岸直轄海岸保全施設整備事業は、事業の必要性等に関する視点、事業促進の見込みの視点、コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点から継続が妥当である。

引き続き事業を促進し、早期の完了を目指すことが大切である。



事業継続



NO. 8-2
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
平成23年度第5回

東播海岸直轄海岸保全施設整備事業

【再評価】

平成23年12月

近畿地方整備局

【 前回評価時との対比表 】

【 参考資料 】

事業名：東播海岸直轄海岸保全施設整備事業

平成23年度 第5回事業評価監視委員会

事業化年度：昭和36年

	前回評価時	今回評価	(主な変更点)
	平成20年11月	平成23年12月	
再評価理由	事業採択後5年間に経過した時点で継続中	再評価実施後3年間に経過	
事業諸元	海岸総延長 約26km(うち直轄延長19km) 護岸 17,806.2m 離岸堤 40基 養浜 9,451.4m	海岸総延長 約26km(うち直轄延長19km) 護岸 17,806.2m 離岸堤 25基 養浜 6,261m	より一層の事業の効率性の向上及び透明性を確保するために、全体事業計画に代えて事業内容を当面の整備として、H27までに実施する護岸事業のみを対象に評価を実施。
全体事業費	462.3億円	332.2億円	
進捗率(事業費) (整備計画未策定の場合)	約63%	約94%	
費用対効果(B/C)	2.75 (残事業 -)	1.16 (残事業 27.57)	平成22年11月の全省通達により、費用の現在価値化において、過去の投資に対してデフレーターと社会的割引率を考慮(前回評価ではデフレーターのみを考慮)したことにより、現在価値化した総費用が増加し、B/Cが減少している。
備考	その他の変更事項 ・維持管理費の計上を総事業費に対する一定率の0.5%から、実績平均の年間維持管理費へ変更。 ・海岸事業の費用便益分析指針(平成16年改訂版)に基づき、残存価値を計上。 ・事業期間の変更による便益発現時期の変更。		

様式 - 1 便益一覧表

●浸食被害

0年後

海岸名	防護面積	資産等基礎数量									資産額									資産額等合計	備考
		家屋	事業所	宅地	農地	林地	荒地	砂浜	道路	堤防	家屋+事業所	宅地	農地	林地	荒地	砂浜	道路	堤防	その他(公益事業等被害額)		
	千m2	戸	事業所	千m2	千m2	千m2	千m2	千m2	km	km	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円		
東播海岸	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

●浸水被害

○資産データ

国勢調査年：17年

事業所統計調査年：18年

海岸名	防護面積	一般資産等基礎数量								一般資産額						農作物資産			一般資産額等合計	備考	
		人口	世帯数	事業所数	従業者数(産業分類別(算出))	農漁家数	延床面積	水田面積	畑面積	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稲	畑作物			小計
												備却	在庫	備却	在庫						
	ha	人	世帯	事業所	人	家	千m2	千m2	千m2	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円		
東播海岸	163	6,461	2,538	370	3,113	173	209	29	0	37,431	37,938	11,615	5,533	414	97	93,029	3	0	3	93,032	1/50 確率年 の場合

○被害データ

百万円

海岸名	一般資産被害額							農作物被害額			農地資産額	公共土木施設等被害額	営業停止損額	家庭における応急対策費用			事業所における応急対策費用	その他の間接被害	小計	合計	備考
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稲	畑作物	小計				小計							
			備却	在庫	備却	在庫								掃除労働対価	代替活動等	小計					
東播海岸 1/10	1,481	1,128	1,005	266	4	2	3,886	3	0	3	9	7,133							11,030		
東播海岸 1/20	2,221	2,369	1,202	334	11	5	6,142	3	0	3	9	11,262								17,416	
東播海岸 1/30	3,137	3,569	1,542	450	18	7	8,722	3	0	3	9	15,984								24,719	
東播海岸 1/40	4,520	5,421	2,095	623	32	11	12,701	3	0	3	9	23,265								35,978	
東播海岸 1/50	4,942	5,957	2,187	656	35	12	13,788	3	0	3	9	25,255								39,056	

様式－1 便益一覧表

●浸食被害

10年後～20年後

海岸名	防護面積	資産等基礎数量									資産額									資産額等合計	備考
		家屋	事業所	宅地	農地	林地	荒地	砂浜	道路	堤防	家屋+事業所	宅地	農地	林地	荒地	砂浜	道路	堤防	その他(公益事業等被害額)		
東播海岸	千m2	戸	事業所	千m2	千m2	千m2	千m2	千m2	km	km	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円		
	90	171	24	79	7	3	1	0	0.0	0.0	3,596	8,632	86	12	8	0	0	0	108	12,443	

●浸水被害

○資産データ

国勢調査年：17年

事業所統計調査年：18年

海岸名	防護面積	一般資産等基礎数量								一般資産額						農作物資産			一般資産額等合計	備考	
		人口	世帯数	事業所数	従業者数(産業分類別(=算出))	農漁家数	延床面積	水田面積	畑面積	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稲	畑作物			小計
												備却	在庫	備却	在庫						
東播海岸	ha	人	世帯	事業所	人	家	千m2	千m2	千m2	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
	150	6,089	2,391	350	2,905	168	197	29	0	35,278	35,741	10,829	5,150	402	94	87,494	3	0	3	87,497	1/50確率年の場合

○被害データ

百万円

海岸名	一般資産被害額						農作物被害額				農地資産額	公共土木施設等被害額	営業停止損額	家庭における応急対策費用			事業所における応急対策費用	その他の間接被害	小計	合計	備考		
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稲	畑作物	小計				備却	在庫	備却						在庫	小計
			備却	在庫	備却	在庫																	
東播海岸 1/10	1,384	1,058	940	248	4	2	3,635	3	0	3	9	6,675							10,322				
東播海岸 1/20	2,109	2,240	1,115	310	11	5	5,790	3	0	3	9	10,618							16,420				
東播海岸 1/30	2,941	3,309	1,430	418	18	7	8,123	3	0	3	9	14,887							23,023				
東播海岸 1/40	4,322	5,156	1,982	591	31	10	12,091	3	0	3	9	22,149							34,253				
東播海岸 1/50	4,703	5,597	2,055	618	33	11	13,017	3	0	3	9	23,844							36,874				

様式－1 便益一覧表

●浸食被害

30年後～40年後

海岸名	防護面積	資産等基礎数量									資産額									資産額等合計	備考
		家屋	事業所	宅地	農地	林地	荒地	砂浜	道路	堤防	家屋+事業所	宅地	農地	林地	荒地	砂浜	道路	堤防	その他(公益事業等被害額)		
東播海岸	千m2	戸	事業所	千m2	千m2	千m2	千m2	千m2	km	km	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円		
	90	171	24	79	7	3	1	0	0.0	0.0	3,596	8,632	86	12	8	0	0	0	108	12,443	

●浸水被害

○資産データ

国勢調査年：17年

事業所統計調査年：18年

海岸名	防護面積	一般資産等基礎数量								一般資産額						農作物資産			一般資産額等合計	備考	
		人口	世帯数	事業所数	従業者数(産業分類別(=算出))	農漁家数	延床面積	水田面積	畑面積	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稲	畑作物			小計
												備却	在庫	備却	在庫						
東播海岸	ha	人	世帯	事業所	人	家	千m2	千m2	千m2	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
	138	5,718	2,254	327	2,704	164	186	29	0	33,259	33,693	10,067	4,777	393	92	82,280	3	0	3	82,283	1/50確率年の場合

○被害データ

百万円

海岸名	一般資産被害額						農作物被害額				農地資産額	公共土木施設等被害額	営業停止損額	家庭における応急対策費用			事業所における応急対策費用	その他の間接被害	小計	合計	備考				
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		水稲	畑作物	小計	備却				在庫	備却	在庫						小計	掃除労働対価	代替活動等	小計
			備却	在庫	備却	在庫																			
東播海岸 1/10	1,309	1,017	883	232	4	2	3,446	3	0	3	9	6,329							9,787						
東播海岸 1/20	2,027	2,185	1,047	292	11	5	5,567	3	0	3	9	10,209							15,787						
東播海岸 1/30	2,770	3,112	1,339	392	17	7	7,636	3	0	3	9	13,996							21,645						
東播海岸 1/40	4,147	4,955	1,889	564	30	10	11,597	3	0	3	9	21,244							32,853						
東播海岸 1/50	4,499	5,317	1,944	585	33	11	12,388	3	0	3	9	22,693							35,093						

様式-2 費用対効果

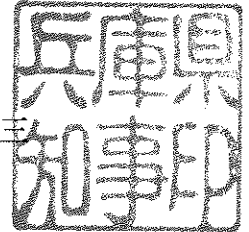
(百万円)

年次	年度	t	便益				①+②	残存価値 ③	計 ①+②+③	費用				費用便益比 B/C	純現在価値 B-C
			便益①		便益②					建設費①	維持管理費②		①+②		
			便益	現在価値	便益	現在価値					費用	現在価値			
整備期間	S36	-50	0	0	0	0	0	0	503	3,577	0	0	503	3,577	
	S37	-49	0	0	0	0	0	0	689	4,709	0	0	689	4,709	
	S38	-48	0	0	0	0	0	0	844	5,547	0	0	844	5,547	
	S39	-47	0	0	0	0	0	0	948	5,992	0	0	948	5,992	
	S40	-46	0	0	0	0	0	0	1,209	7,343	0	0	1,209	7,343	
	S41	-45	0	0	0	0	0	0	1,413	8,255	0	0	1,413	8,255	
	S42	-44	0	0	0	0	0	0	1,496	8,403	0	0	1,496	8,403	
	S43	-43	0	0	0	0	0	0	1,315	7,100	0	0	1,315	7,100	
	S44	-42	0	0	0	0	0	0	1,391	7,225	0	0	1,391	7,225	
	S45	-41	0	0	0	0	0	0	1,218	6,081	0	0	1,218	6,081	
	S46	-40	0	0	0	0	0	0	1,307	6,274	0	0	1,307	6,274	
	S47	-39	0	0	0	0	0	0	1,591	7,344	0	0	1,591	7,344	
	S48	-38	0	0	0	0	0	0	1,045	4,641	0	0	1,045	4,641	
	S49	-37	0	0	0	0	0	0	674	2,877	0	0	674	2,877	
	S50	-36	0	0	0	0	0	0	629	2,580	0	0	629	2,580	
	S51	-35	0	0	0	0	0	0	542	2,138	0	0	542	2,138	
	S52	-34	0	0	0	0	0	0	696	2,640	0	0	696	2,640	
	S53	-33	0	0	0	0	0	0	751	2,741	0	0	751	2,741	
	S54	-32	0	0	0	0	0	0	788	2,693	0	0	788	2,693	
	S55	-31	0	0	0	0	0	0	698	2,355	0	0	698	2,355	
	S56	-30	0	0	0	0	0	0	696	2,256	0	0	696	2,256	
	S57	-29	0	0	0	0	0	0	679	2,117	0	0	679	2,117	
	S58	-28	0	0	0	0	0	0	675	2,023	0	0	675	2,023	
	S59	-27	0	0	0	0	0	0	668	1,927	0	0	668	1,927	
	S60	-26	0	0	0	0	0	0	674	1,869	0	0	674	1,869	
	S61	-25	0	0	0	0	0	0	659	1,756	0	0	659	1,756	
	S62	-24	0	0	0	0	0	0	766	1,964	0	0	766	1,964	
	S63	-23	0	0	0	0	0	0	704	1,737	0	0	704	1,737	
	H1	-22	0	0	0	0	0	0	656	1,555	0	0	656	1,555	
	H2	-21	0	0	0	0	0	0	643	1,465	0	0	643	1,465	
	H3	-20	0	0	0	0	0	0	659	1,443	0	0	659	1,443	
	H4	-19	0	0	0	0	0	0	672	1,416	0	0	672	1,416	
	H5	-18	0	0	0	0	0	0	880	1,783	0	0	880	1,783	
	H6	-17	0	0	0	0	0	0	787	1,533	0	0	787	1,533	
	H7	-16	0	0	0	0	0	0	2,471	4,629	0	0	2,471	4,629	
	H8	-15	0	0	0	0	0	0	833	1,501	0	0	833	1,501	
H9	-14	0	0	0	0	0	0	849	1,470	0	0	849	1,470		
H10	-13	0	0	0	0	0	0	880	1,465	0	0	880	1,465		
H11	-12	0	0	0	0	0	0	791	1,266	0	0	791	1,266		
H12	-11	0	0	0	0	0	0	782	1,204	0	0	782	1,204		
H13	-10	0	0	0	0	0	0	808	1,195	0	0	808	1,195		
H14	-9	0	0	0	0	0	0	1,571	2,236	0	0	1,571	2,236		
H15	-8	0	0	0	0	0	0	878	1,202	0	0	878	1,202		
H16	-7	0	0	0	0	0	0	643	846	0	0	643	846		
H17	-6	0	0	3,187	4,032	3,187	4,032	4,032	698	883	6	7	704	890	
H18	-5	0	0	3,187	3,879	3,187	3,879	3,879	587	714	6	7	592	721	
H19	-4	0	0	3,187	3,729	3,187	3,729	3,729	576	674	6	7	582	681	
H20	-3	0	0	3,187	3,585	3,187	3,585	3,585	513	577	6	6	518	583	
H21	-2	0	0	3,187	3,448	3,187	3,448	3,448	656	710	6	6	662	716	
H22	-1	483	502	3,632	3,778	4,115	4,280	4,280	300	312	15	15	315	328	
H23	0	483	483	3,627	3,627	4,110	4,110	4,110	489	489	15	15	503	503	
H24	1	483	465	3,621	3,483	4,104	3,948	3,948	489	470	15	14	503	484	
H25	2	483	447	3,615	3,344	4,098	3,791	3,791	489	452	15	14	503	466	
H26	3	483	429	3,610	3,209	4,093	3,638	3,638	489	434	15	13	503	448	
H27	4	483	413	3,604	3,081	4,087	3,494	3,494	480	411	15	13	495	423	
施設完成後の評価期間	H28	5	1,244	1,023	6,413	5,271	7,657	6,294	6,294	0	0	30	24	30	24
	H29	6	1,244	963	6,393	5,050	7,637	6,033	6,033	0	0	30	23	30	23
	H30	7	1,244	946	6,373	4,843	7,617	5,789	5,789	0	0	30	22	30	22
	H31	8	1,244	910	6,353	4,644	7,597	5,553	5,553	0	0	30	22	30	22
	H32	9	1,244	875	6,332	4,452	7,577	5,327	5,327	0	0	30	21	30	21
	H33	10	1,244	841	6,312	4,267	7,556	5,108	5,108	0	0	30	20	30	20
	H34	11	1,244	809	6,292	4,090	7,536	4,898	4,898	0	0	30	19	30	19
	H35	12	1,244	778	6,271	3,920	7,515	4,697	4,697	0	0	30	18	30	18
	H36	13	1,244	748	6,251	3,757	7,495	4,505	4,505	0	0	30	18	30	18
	H37	14	1,244	718	6,230	3,595	7,475	4,313	4,313	0	0	30	17	30	17
	H38	15	1,244	691	6,210	3,446	7,454	4,137	4,137	0	0	30	16	30	16
	H39	16	1,244	665	6,189	3,305	7,433	3,959	3,959	0	0	30	16	30	16
	H40	17	1,244	638	6,168	3,164	7,412	3,803	3,803	0	0	30	15	30	15
	H41	18	1,244	615	6,147	3,037	7,392	3,651	3,651	0	0	30	15	30	15
	H42	19	1,244	591	6,127	2,910	7,371	3,502	3,502	0	0	30	14	30	14
	H43	20	1,244	567	6,107	2,785	7,351	3,352	3,352	0	0	30	14	30	14
	H44	21	1,244	546	6,086	2,672	7,330	3,218	3,218	0	0	30	13	30	13
	H45	22	1,244	525	6,065	2,560	7,310	3,085	3,085	0	0	30	13	30	13
	H46	23	1,244	505	6,045	2,454	7,289	2,959	2,959	0	0	30	12	30	12
	H47	24	1,244	486	6,025	2,350	7,269	2,835	2,835	0	0	30	12	30	12
	H48	25	1,244	467	6,008	2,253	7,252	2,720	2,720	0	0	30	11	30	11
	H49	26	1,244	449	5,991	2,163	7,236	2,612	2,612	0	0	30	11	30	11
	H50	27	1,244	432	5,975	2,073	7,219	2,505	2,505	0	0	30	10	30	10
	H51	28	1,244	414	5,958	1,984	7,202	2,399	2,399	0	0	30	10	30	10
	H52	29	1,244	399	5,941	1,907	7,185	2,306	2,306	0	0	30	9	30	9
	H53	30	1,244	383	5,924	1,825	7,168	2,208	2,208	0	0	30	9	30	9
	H54	31	1,244	368	5,907	1,748	7,151	2,117	2,117	0	0	30	9	30	9
	H55	32	1,244	355	5,890	1,679	7,134	2,033	2,033	0	0	30	8	30	8
	H56	33	1,244	341	5,873	1,609	7,117	1,950	1,950	0	0	30	8	30	8
	H57	34	1,244	328	5,856	1,546	7,100	1,874	1,874	0	0	30	8	30	8
	H58	35	1,244	315	5,842	1,478	7,086	1,793	1,793	0	0	30	7	30	7
	H59	36	1,244	304	5,828	1,422	7,072	1,726	1,726	0	0	30	7	30	7
	H60	37	1,244	291	5,814	1,361	7,059	1,652	1,652	0	0	30	7	30	7
	H61	38	1,244	280	5,801	1,305	7,045	1,585	1,585	0	0	30	7	30	7

土第 1435 号
平成 23 年 11 月 25 日

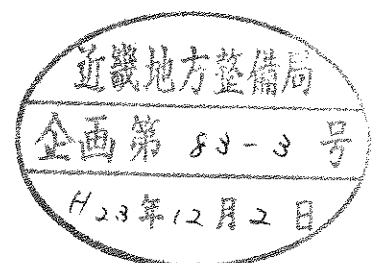
近畿地方整備局長
上 総 周 平 様

兵庫県知事 井戸 敏三



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の作成
に係る意見照会について（回答）

平成 23 年 11 月 9 日付け国近整企画第 50 号で照会のありました標記の件につき
まして、別紙のとおり回答します。



【河川事業】**〈加古川直轄河川改修事業〉****兵庫県知事の意見**

一級河川加古川は、流域が加古川市、加東市、丹波市などからなり、このうち直轄区間は、下流部に全国でも屈指の製造品出荷額を誇る播磨臨海工業地帯の工場群が立地し、中流部に播州そろばん、播州金物などの地域産業が集中するなど、治水上非常に重要な区間である。

加古川流域では、戦後最大となる平成 16 年台風第 23 号洪水により、浸水家屋約 1,700 戸、浸水面積約 1,400ha の甚大な被害が発生したことから、現在、小野市榎山・市場地区の築堤や高砂・尾上・平荘地区の河道掘削に取り組んで頂いており、地域住民からは早期完成が期待されている。また、これら地区の上流部で浸水被害のあった加東市滝野地区や大門地区においても、河道掘削や橋梁改築の強い要望がある。

このことから、これら直轄区間の安全、安心を確保するため、今後 30 年間の河川整備の目標である戦後最大の平成 16 年台風第 23 号と同規模の洪水に対する浸水被害の防止に向けて、一層の事業促進を図っていただきたい。

〈淀川総合水系環境整備事業〉**兵庫県知事の意見**

猪名川流域では昭和 40 年代後半頃からの急速な人口及び資産の集積に伴い、生命や財産を守ることを最優先とした治水・利水事業が行われてきた結果、礫河原や湿地環境の減少、連続性の分断等により生物の生息生育環境は悪化しており、かつての猪名川とは異なった河川環境へと遷移してきている。

過去の良好な環境を取り戻すためには、生態系の保全や生物種の保護だけではなく、損なわれた良好な環境を積極的に取り戻す「自然再生」が急務となっていることから、平成 17 年度より進めている猪名川自然再生事業の着実な推進に、継続して取り組んでいただきたい。

なお、事業の推進にあたっては、安価で効果的な整備手法の採用など、可能な限りコスト縮減に取り組むとともに、河川敷におけるレクリエーション空間の利用形態と環境対策のバランスを保つ観点から、地元市町や住民等と十分協議・調整されたい。

【海岸事業】**〈東播海岸直轄海岸保全施設整備事業〉****兵庫県知事の意見**

東播海岸は、神戸市垂水区から加古郡播磨町に至る延長約 26km の海岸であり、背後には民家が密集し、さらに国道 2 号、JR 山陽本線、山陽電鉄など、地域の主要な交通幹線が控えている重要な海岸である。

当海岸では、昭和 40 年の台風 23 号により家屋流失壊 145 戸、半壊 903 戸と甚大な被害を受けるなど、昭和以降、台風による深刻な浸水被害を受けてきた。この浸水被害を防止するため、現在では垂水工区の西舞子地区などで防潮堤の整備を進めて頂いており、地元住民もその整備を強く望んでいる。

こうしたことから、背後地を浸水被害から防護し、安全で安心な海岸の整備に資するため、引き続き本事業を推進して頂きたい。特に防潮堤の整備については、今後発生が危惧される東南海・南海地震に伴う津波に対しても防護効果があることから、早期完成に取り組んで頂きたい。